



絆 ～小さな学校の大きな誇り～

3学期スタートしました！

1月12日(金)に**3学期始業式**を行いました。校長からは、冒頭、元日に発生した「**令和6年能登半島地震**」について触れました。今現在も避難を余儀なくされている同じ年齢の子供たちがいること、始業式が当たり前に行えるということが本当に幸せなことだと伝えました。改めて、お亡くなりになられた方々へのお悔やみを申し上げ心からご冥福をお祈りいたします。

被災地では、13年前の東北地方を襲った東日本大震災津波の時と同じように、学校では懸命の対応が続いているはずですが。私たちは、今の被災地の苦しさは本当のところでは分かりません。分からないけれど、思いを持って、立ち上がる気持ちを支援できるなら、**どんな形でも同じ中学生として、学校で一緒に学べない状況を少しでも改善するために支援をしたい**、そう考えます。

本県で経験した13年前の震災から得た教訓は、1つには現地はずっと混乱し疲弊しているということを忘れないこと。2つには支援物資を整理する人員が足りないこと。3つには支援

～令和6年もよろしくお願いします～

援物資の段ボールの山がどんどん積み重ねられ避難する場所が狭まるなど処理に時間がかかることなど、よかれと思うことが実は、現地にさらなる負担を強いることになっていること。これを学びました。一番役に立ち現地の人が困らないのが義援金です。**早速、生徒会が中心となり募金活動が始まります**。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

さて、令和6年、今年の干支は「辰(たつ)」です。新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると言われています。湯口中生96名一人一人が新しいことに積極的に挑戦し、大きく飛躍する年になることを願っています。

生徒会長神山豪さんからは、3学期はまとめの学期であり、3年生は受験に向け、1・2年生は1年間のまとめを**それぞれしっかり行おう**と全校生徒へ呼びかけました。

3学期は42日間となります。一人一人がきちんと目標をもち、計画的に取り組んでいきたいと思えます。

生徒会リーダー研修会を開催！

冬休み期間中の12月26日(火)に、生徒会執行部や各委員会の委員長、学級会長等が集まって「**生徒会リーダー研修会**」が行われました。

校長からは、リーダーに期待することの講話をしました。その後、3大ブランドについて考え、これからの学校、生徒会がどうあるべきか議論しました。リーダーとしての自覚を改めて感じた研修になったと思います。生徒会のリーダーは、自治の象徴です。自分たちが過ごしやすい、学びやすい学校とは何かをしっかりと考え、そのための取組みを惜しまず実行してください。期待します！



～スキー教室の中止について～

既に文書でお知らせいたしましたように、予定されていたスキー教室を中止としました。

昨年と違い、この冬は積雪が大変少なく、12月23日に行われたスキー場開きではかろうじて降雪があったものの、生徒の練習機会が充分にないまま当日を迎える恐れも考慮し、中止の判断をしました。12月中にPTAの皆様からボランティアを募り、10数名もの方々からご協力いただいております。本当にありがとうございました。